



編集・発行
公益財団法人 栃木県生活衛生
営業指導センター
〒320-0027
宇都宮市瑞田1-3-5砂川ビル
TEL028(625)2660
栃木県保健福祉部生活衛生課
〒320-8501
宇都宮市瑞田1-1-20 TEL028(623)3110

謹賀新年



(公財) 栃木県生活衛生営業指導センター
理事長 加賀田 敏 雄

新年明けましておめでとうございます。皆様方にはコロナ禍の中、厳しい経営を強いられておることと思いますが、県民生活を守るという強い信念を持ち懸命なご努力を続けておられることに深く敬意を表する次第です。

昨年12月、当センターが県内生衛業店舗を対象に行った経営調査では、9割以上の店舗で大きく売上が減少し営業時間の短縮等を余儀なくされている状況にあります。

そのため、生衛業界を挙げて要望活動を行い、その結果、行政においては各種補助金・給付金や地域商品券、Go To Eatキャンペーン等の実施、日本政策金融公庫等では実質無担保・無利子の運転資金貸付などのご支援をいただくとともに、各店舗では感染症対策の徹底やテイクアウトの導入など、関係者による懸命なご努力によりやや持ち直した感がありました。しかし、年末年始にかけての急激な感染拡大により、再び危機的状況に陥っている現状にあります。

この難局を乗り越えるためには、行政による一層の支援の充実と、業界においてはコロナ禍で得たピンチをチャンスに変える創意工夫への取組強化などが重要であります。

指導センターとしましては、関係機関・団体との一層の連携強化は勿論のこと、専門家による特別相談窓口の開設、新型コロナウイルス感染防止対策取組店の認証制度の推進などにより、生衛業界を積極的に支援して参る所存ですので、皆様方には、引き続き、指導センターへのご協力をお願いするとともに、本年が皆様方にとって希望に満ちた繁栄の年となることをご祈念申し上げ年頭のご挨拶といたします。

新年のごあいさつ



栃木県保健福祉部長 海老名 英 治

謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

生活衛生関係営業者の皆様には、日頃から様々な活動を通して、本県の生活衛生行政をはじめ、保健福祉行政の推進に多大なる御理解、御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症につきましては、県内では年末年始にかけて感染者が急増し、医療提供体制が逼迫している状況が続いており、これまで以上に県民一人ひとりの適切な感染防止対策の徹底が求められているところです。

こうした厳しい状況の中、皆様方におかれましては、「新型コロナ感染防止対策取組宣言」をはじめ、感染拡大防止の取組に御尽力いただいていることに對し、改めて感謝申し上げます。

さて、生活衛生関係営業の皆様には、今般のコロナ禍においても、県民の衛生的で快適な生活を確保するという大切な役割を担っていただいております。これはいつの時代も変わらず求め続けられるものであります。引き続き良好な衛生水準の維持・向上に努めていただき、組合活動を通じ地域社会の発展にも貢献されますことを大いに期待するものであります。

県といたしましては、引き続き皆様と連携し、生活衛生同業組合への支援など各種施策を展開して参りますので、加賀田理事長をはじめ、皆様方におかれましても、新型コロナウイルスの感染拡大防止対策をより一層徹底いただきますとともに、更なる御支援、御協力を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

結びに、生活衛生関係営業者の皆様のますますの御発展と御活躍を心から御祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。

新年に寄せて

日本政策金融公庫宇都宮支店長 加藤 久美子

令和3年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶申し上げます。

日頃から、日本政策金融公庫の業務におきまして、栃木県生活衛生営業指導センターさまを始め、県内各生活衛生同業組合さま及び組合員の皆さま方におかれましては、ご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスの感染拡大により世の中が大きく変わり、多くの人々が多大な影響を受け、生活衛生関係営業の皆さま方におかれましても、非常に厳しくつらい1年となったのではないのでしょうか。

収束見通しも読めない中、栃木県におきましても昨年末から感染者数が急増し、年明けには、県内に緊急事態宣言が発出され、再び緊迫した状況となっております。

私共、日本政策金融公庫国民生活事業では、昨年3月に「新型コロナウイルス感染症特別貸付」等を創設し、中小・小規模事業者の方々への資金繰り支援に取組み、12月末現在、県内2支店において6,901件732億円のご融資が決定しています。

今後も引き続き、迅速な金融支援に努めるほか、コロナ禍における新たな日常の中、さまざまなアイデアや工夫を重ね持続的な効果をあげている事業者の方々の取組事例をご紹介したり、オンラインセミナーの開催により、コンサルティング機能の充実も図ってまいります。

多くの方々が経営上の課題に掲げている事業承継支援につきましても、コロナ禍で廃業を余儀なくされる方が増えないよう、「新たな担い手に事業をバトンタッチする」という選択肢も提案できるよう、従来にも増して力を入れて取り組んでまいります。

地域や私たちの生活に密着している生活衛生関係営業の皆さま方がこの見えない脅威に屈することがないよう、私共日本政策金融公庫も全力でお支えしてまいります。

今年の干支は、辛丑（かのとうし）で、丑年は、「我慢（耐える）」や「発展の前触れ（芽が出る）」の年とも言われています。新型コロナウイルスの蔓延でまだまだ耐え忍ぶ年になるかもしれませんが、地道に突き進むことで、新たな発展へとつながる年となりますよう心から祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



新型コロナウイルス
感染防止対策取組店

全国生活衛生同業組合
(公財) 全国生活衛生営業指導センター
※厚生労働省の国庫補助事業として実施しています

▲新型コロナウイルス感
染防止対策取組店証

お店選びの
参考に!

感染防止対策取組店証の認証を推進しています!

生衛業を営む店舗・施設に対して、業種別ガイドラインに取り組んでいることを**利用者にPR**するための「**取組店証**」を各組合にて交付しています。
※厚生労働省の国庫補助事業として実施しています。

交付条件

各組合の専門指導員による巡回指導(チェックシートに基づくチェック)を受け、
・各業種の重点項目を必ず実施の上、
・チェックシート項目の実践状況比率が交付基準を
満たしている店舗・施設
に交付いたします。



支部だより

支部の活動状況と新支部長のご紹介（今市支部）

令和2（2020）年4月7日、改正新型インフルエンザ等特別措置法に基づく「緊急事態宣言」が発出され、「コロナ」禍での様々な制限を伴う日常が始まりました。当支部においても、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、各種事業については様々な検討を行い、役員改選の協議を要した役員会のみ、感染防止対策を講じた上で開催しましたが、総会については書面開催としました。

役員改選においては、平成16年から当支部の支部長として長きにわたり今市支部の発展に御尽力いただいたクリーニング業組合の永岡忠氏（日光市所野「（有）ファッションクリーニング永岡」）が勇退され、新支部長として、飲食業生活衛生同業組合の金子朋安氏（日光市今市「金長」）の就任が承認され、新体制がスタートしました。

「金長」は、1956年創業（金子支部長は3代目）、伝統と地域に根付く洋食屋さんです。

支部の活動としては、一般消費者を集めて開催する消費者懇談会は実施を見送り、状況に応じて実施するとした経営講習会は、昨今の感染拡大の状況をうけ、書面開催で行うこととなりました。

困難な時代の幕開けとなりましたが、金子支部長のもと、「withコロナ」の時代に合った衛生水準の維持向上と、生活衛生営業のさらなる発展を目指していきたいと考えております。（今市支部事務局）



新支部長 金子 朋安さん

支部だより

新支部長と活動状況のご紹介（南那須支部）

令和2年度は新型コロナウイルス感染防止対策のため、支部定期総会を書面により開催いたしました。役員改選では平成28年度から2期、4年間支部長を務めた小林秀雄氏（理容組合烏山支部）が退任し、青木宏氏（飲食業組合烏山支部）が新支部長に就任することが承認されました。

南那須支部は那須烏山市と那珂川町の生活衛生営業施設の121名で構成されています。組合加入率は高く、協議会事業にも積極的に取り組んでいる支部です。令和2年度の消費者懇談会は新型コロナウイルス感染防止のため残念ながら中止としましたが、経営講習会は「施設における新型コロナウイルスの消毒作業」をテーマとして書面により開催いたしました。本講習会の内容を各組合員が活用して店舗を適切に消毒することで、お客様が安心して店舗を利用していただくことができれば幸いです。また、今後の活動として、組合員の施設を利用されたお客様に配布するための啓発資材の作成（ウェットティッシュ）を予定しています。

青木新支部長のもと、新型コロナウイルス感染症の対策を講じながら、令和2、3年度に行う各種事業を通じて、各組合員の経営の安定及び衛生水準の向上を図っていききたいと思います。（南那須支部事務局）



新支部長 青木 宏さん



組合だより

宇短附高校インターンシップ事業（めん組合）

栃木県めん類業生活衛生同業組合では2年前から後継者育成事業の一環として、宇都宮短期大学附属高等学校の蕎麦打ち部を指導しております。指導の成果指標として「高校生そば打ち選手権大会」において上位入賞を目指しておりましたが、今年度は残念ながらコロナの影響で中止となってしまいました。その代わりに日光市で行われた「蕎麦打ち段位認定会」に3年生6名が挑戦することとなり、全員が初段に合格することができました。また、そのうちの1名がそば店に就職することとなり指導の成果を残せるとともに、後継者を育てることができました。現在、2年生2名、1年生5名が来年度の「高校生そば打ち選手権大会」に向け練習に励んでおります。そば打ちの楽しさを職業として意識し1人でも多くの生徒がそば店の後継者となるよう、そば打ちの指導とともに、業界の実態や店舗経営の基本等も少しづつ話していきたいと思っております。



そば打ち部員を指導する
めん組合大森事務局長

組合だより

地域ふれあいたすけあい事業（クリーニング組合）

昨年10月26日～11月9日、宇都宮支部大和総業㈱ヤマトリフレッシュサービスの協力を得、宇都宮市の「ケアハウス奈坪ヶ丘」にて訪問クリーニングボランティア活動を実施いたしました。

入居者様の敷布団や掛布団の無償クリーニングを行い、「普段なかなか洗えないものなのでありがたい。」と入居者様をはじめ施設職員の方々にも大変喜んでいただきました。

また、施設職員の方々との意見交換会も行い、昨今のケアハウス等高齢者施設の現状などを知ることができました。

今後どのように地域社会と関わっていくべきか、また需要拡大の一つとして、今後もこの事業を継続していきたいと思っております。



組合だより

地域ふれあいたすけあい事業（公浴組合）

昨年11月30日、栃木県公衆浴場組合は、栃木市の（玉川の湯）で「ふれあい入浴」を実施いたしました。この施設は明治20年創業と大変由緒ある銭湯で、令和元年9月の台風では床上浸水にも見舞われ、大変な想いをされましたが、ボランティアとして来ていただいた仲間や利用者の方々に助けられ、いち早く復旧されました。

今回は、コロナ禍の中、ガイドラインに沿っての事業でした。アンケート、話し合等の中で「地域に必要な施設、ふれあいの場所として是非とも残して欲しい。」と言う声が聞かれました。これは各施設で聞かれる言葉です。今後も我々業界は（お風呂さん）と呼ばれ地域住民に必要とされるお店、また銭湯文化として経営を続けていきたいと思っております。

浴場組合としては、行政からの補助支援を続けていただき、各店舗で魅力ある店づくりをして廃業しないように努めているところです。

数少ない組合員ですが、今後もこの事業を継続し、生衛業における衛生管理、経営の安定、地域住民の健康維持に努めて参ります。



組合だより

コロナ禍での経営講習会の活用（料理組合）

料理組合では本年度から組合の会合の度に講習会を開催しています。既に、6月、7月、11月に3回行い、今後、2月にも行う予定としています。

これは、新型コロナウイルス感染症、カード決済、SNSの活用等々、我々の業界を取り巻く環境の大きな変化に組合員が適切に対応できるよう、みんなが集まる機会を捉え、会議と懇親会だけではなく経営の参考となる事業ができないかということで始めました。

6月の組合総会では、消毒用アルコールが著しく不足している最中で組合員がちゃんとコロナ対策ができるよう消毒薬（安定型次亜塩素酸）販売の㈱ピュアリンクス竹内社長さんをお呼びして講演をいただきました。

7月の料理組合宇都宮支部総会では、NPO法人アクシブル・ラボ代表の大塚訓平氏を招き「車イスの方が笑顔で楽しく外出できる社会づくり」と題して講演をいただきました。

これは、コロナ禍でインバウンドが見込めないのでは何とか国内からお客様を呼び込めないか考えた末、「そうだ！車イスの方は必ず複数で来店される。このお客様をお店に呼び込めないものか。」と考えました。しかしバリアフリーが万全ではないお店は無理か？と思い大塚代表に相談したら、「そんなことはありません。我々は外出したいので行ける場所を探しています。例えば障がい者用トイレがないなどお店が情報を発信していれば、我々是对応可能です。車イスに対する特別な知識がなくとも、我々がお願いしたことをお店のスタッフが手伝っていただければ特に問題ははありません。そういう前向きなお店は我々のネットワークで広く発信することもできますよ。」とのことで講師にお迎えしました。



11月の集まりでは、コロナ関係の助成金や補助金を申請していないお店を救済するため、申請を手伝っていただける専門家をお呼びしました。講演が始まりましたら、ある組合員が「私ももらえるの？初めて知った。良く聞かせてっ！」と身を乗り出して質問され、幾つかのお店の救済に繋がったと思います。

これらの取組により、特に新しく加入した若手組合員からは「組合はこんなことをしてくれるんだ。ありがたい。」との言葉をいただいています。更に、講演後の懇親会では講師と直接、お話ができることも喜ばれています。

この講習会は、指導センターの経営講習会補助事業を活用したもので、このような活動を通じ、今後も組合員に喜ばれ頼られる組合づくりを目指して頑張りたいと思います。

コロナに係る無料相談・専門家派遣実施中

<令和2年度生活衛生関係営業経営支援緊急対策事業>

新型コロナウイルス感染症により、県内の生衛業者の経営が大きな影響を受けていることから、関係機関と連携し、生衛業者からの幅広い相談にワンストップで対応できる専門相談窓口を設置し、専門家（弁護士、税理士、中小企業診断士、社会保険労務士等）を派遣しています。

★相談内容：雇用調整助成金、持続化給付金、家賃支援給付金、融資、経営
その他支援策の利用などに関すること。

★指導対象者：新型コロナウイルス感染症の影響を受けた県内の生衛組合員等

★相談料等：無料

※当事業は、令和3年2月26日（金）まで実施します。

※まずは、各組合へお問い合わせください。



令和2年度生衛組合活性化塾を開催しました

さる11月17日（火）、宇都宮市内において若手組合幹部、事務局員、日本政策金融公庫宇都宮支店など39名が参加して「令和2年度生衛組合活性化塾」を開催しました。

この事業は、生衛関係者の組合離れが進む中、組合組織基盤の強化と組合活動の活性化の確保を図るため、組合の将来を担う若手・後継者人材及び組合事務局員等の育成支援を目的として昨年度から、公庫宇都宮支店と共催で開催しています。

第1部では、メンタルチャージISC研究所(株)代表取締役 岡本文宏氏を講師にお迎えし、『『Withコロナ』時代でも成長できる店になるための販促・接客・店づくりの具体策』と題してご講演をいただきました。講師からは、①Withコロナ時代は発想力勝負！②Withコロナ時代に対応したスマート接客と店づくり、③ファンを生み出す販促策、④パッと目を引く！「写真」の撮り方、⑤Withコロナ時代の販促・主役は動画！など、コロナ禍における売上回復の参考となる貴重なご講演をいただきました。



岡本文宏講師

組合員からは、「内容が具体的で参考になった。ユーチューブやメール、ネットなどで組合員が繋がり、「個」でなく「大きなかたまり」として活動する必要性を痛感した。」などのご意見をいただきました。

また、第2部では、全国指導センター桑原廣美研究員から、「生衛組合活動実態調査結果にみる生衛組合の現状と課題」と題してご講演をいただきました。

桑原氏から、全国的な組合員数の減少傾向、組合内のネット環境の未整備、組合活動のPR不足などについての調査結果に基づき、組合とは何か、そして組合が目指すべきことについてお話をいただきました。その後、参加者意見交換会を行い、「5年後、10年後の地域の生衛組合を考える～今、何をなすべきか～」について活発な意見・質問をいただきました。

会場からは、組合の魅力づくりについて質問があり、指導センターから「組合の魅力づくりの発想の基本は、組合が組合員から頼りにされる存在になるために何をすべきかを考えることだと思う。困り事や分からないことでも組合に聞けば、快く相談に乗ってくれて助けてくれる。そういう助け合い（相互扶助）の精神を持った組織づくりを目指すことが組合の魅力づくりの発想の原点だと思います。」と回答させていただきました。

最後に、栃木県生活衛生課長 八木沢課長から、「組合の弱体化は行政にとっても大きな痛手。新型コロナウイルス感染防止のための業種別ガイドラインの講習会などへの必要な技術支援は積極的に行うので、引き続き、行政と組合の連携強化をお願いしたい。」との発言をいただき、活性化塾を閉会しました。



参加者意見交換会の風景

税務署からのお知らせ

令和2年分の申告と納税は期限内に！

- 令和2年分の申告と納税は、期限内にお願いします。

	所得税及び贈与税	消費税（個人事業者）
申告及び納期限	3月15日（月）	3月31日（水）
振替日	所得税： 4月19日（月） 贈与税： ☐ 座振替は利用できません	4月23日（金）

各税務署の確定申告会場のご案内

【開設期間】 **2月16日（火）** から **3月15日（月）**（土、日、祝日等を除く。）

税務署	会 場	所 在 地	問い合わせ先
宇 都 宮	マロニエプラザ	宇都宮市元今泉6-1-37	028-621-2151
足 利	足利税務署	足利市伊勢町4-18-2	0284-41-3151
栃 木	栃木商工会議所（大ホール）	栃木市片柳町2-1-46	0282-22-0885
佐 野	佐野税務署	佐野市若松町425	0283-22-4366
鹿 沼	鹿沼商工会議所（アザレアホール）	鹿沼市睦町287-16	0289-64-2151
真 岡	真岡税務署	真岡市荒町5178	0285-82-2115
大 田 原	大田原税務署	大田原市紫塚1-5-54	0287-22-3115
氏 家	氏家税務署	さくら市氏家2431-1	028-682-3311

【受付時間】 **午前9時から午後4時まで**

※確定申告会場の混雑回避のため、会場への入場には「入場整理券」が必要です。入場整理券は会場当日配付します。なお、LINEでも事前発行します。

また、入場整理券の配付状況に応じて、後日の来場をお願いすることもあります。

※上記開設期間中、宇都宮・栃木・鹿沼の各税務署は署庁舎で申告相談を行っておりませんのでご注意ください。

※マロニエプラザ（宇都宮税務署）は、2月21日（日）と28日（日）も開場します。

国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」が便利です！

- 国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」をご利用いただくと、ご自宅のパソコン・タブレット・スマホから24時間いつでも申告書を作成できます。
- 作成した申告書は、e-Taxで送信（ID・パスワードを入力して送信又はマイナンバーカードを使って送信）、印刷して郵送のいずれかにより提出できます。
- スマートフォンでの申告が便利です。⇒ **【スマホ専用画面】**
年末調整済みの給与所得のみの方で医療費控除や寄附金控除の申告をするほか、年末調整が済んでいない方、2か所以上の給与所得がある方、年金収入や副業等の雑所得がある方などでもご利用いただけます。
- ID・パスワードはお近くの税務署又は確定申告会場において発行を受けられますので、是非取得してください。

感染防止の観点からも、既にID・パスワードをお持ちの方は、「確定申告書等作成コーナー」で令和2年分の確定申告書を作成し、ID・パスワードによるe-Tax送信をご利用ください。



スマホ専用画面
はこちらから

謹賀新年

栃木県生活衛生営業指導センター
特別会員名簿

事業者名	住 所	電話番号	業種・取扱等
(株)広沢鉄工所	栃木市錦町2-18	0282-22-0537	浴場設備の製作、鋼構造物及び金属・鍛造工事
(株)ミヤパック	鹿沼市流通センター34	0289-76-1901	梱包資材及び機器の販売等
(株)横倉本店	宇都宮市問屋町3172-6	028-656-7777	酒類・食料品卸売業、プライベート商品の開発販売
日東皮革(株)	埼玉県草加市吉町3-4-56	048-927-3521	太鼓向け革製品の製造
栃木県遊技業協同組合	宇都宮市二荒町5-19	028-634-6655	パチンコ業界の組合組織
伴印刷(株)	宇都宮市栄町6-10	028-622-8901	印刷等
大江戸温泉物語(株) ホテル鬼怒川御苑	日光市藤原1-1	0288-77-1070	ホテル（旅館ホテル組合員）
(株)松井ピ・テ・オ・印刷	宇都宮市陽東5-9-21	028-662-2511	印刷、ホームページ製作等
(株)ホテルニューイタヤ	宇都宮市大通り2-4-6	028-635-5515	ホテル（旅館ホテル組合員）
(株)栃木県畜産公社	宇都宮市川田町220	028-656-5991	家畜及び食肉の販売の受託、と畜場の設置運営等
(株)ミツウロコヴェッセル 北関東支店	宇都宮市中岡本町2857-8	028-673-8100	各種エネルギー事業、「ミツウロコでんき」窓口
(株)丸治	宇都宮市泉町1-22	028-621-2211	ホテル（旅館ホテル組合員）
(株)エスプランズ	塩谷郡高根沢町飯室458	028-688-7233	印刷、プリント通信販売等
(株)ピュアリンクス	東京都中央区八丁堀3-8-1 栄ビル3階-C	03-6228-6878	除菌・消臭剤セイバーJIN等衛生商品の販売
日本たばこ産業(株) 宇都宮第一支店	宇都宮市宿郷1-8-25	028-651-3800	たばこ販売、分煙コンサルティング
(株)ネクシィーズ	東京都渋谷区桜丘町20-4 ネクシィーズスクエアビル	03-5459-7921	照明・空調などの業務用設備、厨房機器のレンタルサービスの提供
東芝テック(株)栃木支店	栃木県宇都宮市中今泉3-12-14	028-636-2111	POSレジ・店舗機器や複合機等オフィス機器の販売
フィリップモリスジャパン(同)	宮城県仙台市青葉区本町2-2-3 鹿島公業ビル12階	03-3509-7991	たばこ（PMI製品）販売、マーケティング

